

議案第 8 8 号

明石市職員定数条例の一部を改正する条例制定のこと

明石市職員定数条例の一部を改正する条例を次のように制定する。

令和 5 年 1 1 月 2 9 日提出

明石市長 丸 谷 聡 子

明石市職員定数条例の一部を改正する条例

明石市職員定数条例（昭和24年条例第35号）の一部を次のように改正する。

改 正	現 行
<p>（職員の定数）</p> <p>第2条 職員の定数は、次に掲げるとおりとする。</p> <p>（1）～（6） （略）</p> <p>（7） 教育委員会の事務部局及び教育委員会の所管に属する学校園その他の教育機関の職員 <u>370人</u></p> <p>（8） （略）</p> <p>合計 <u>2,094人</u></p> <p>2～4 （略）</p> <p>以 下 略</p>	<p>（職員の定数）</p> <p>第2条 職員の定数は、次に掲げるとおりとする。</p> <p>（1）～（6） （略）</p> <p>（7） 教育委員会の事務部局及び教育委員会の所管に属する学校園その他の教育機関の職員 <u>360人</u></p> <p>（8） （略）</p> <p>合計 <u>2,084人</u></p> <p>2～4 （略）</p> <p>以 下 略</p>
<p>備考</p> <p>1 改正部分は、下線の部分である。</p> <p>2 改正の欄に「（削 る）」とある場合は、現行の欄の改正部分を削る。</p> <p>3 現行の欄に「（新 設）」とある場合は、改正の欄の改正部分を加える。</p>	

附 則

この条例は、令和6年4月1日から施行する。

（提案理由）

本案は、明石商業高等学校の福祉科の開設及び市立幼稚園の幼稚園型認定こども園への移行に必要な職員を配置するため、教育委員会の事務部局及び教育機関の職員の定数を改めることにつき、条例の一部を改正しようとするものである。